次の文章を読んで、(1)から(5)の中に入る最もよいものを、A、B、C、Dから一つ選びなさい。

以下の文章は、雑誌のコラムである。

すしを載せた皿が、客席沿いに設置された台の上を通って次々に流れていく。回転ずしの店で、目の前を通り過ぎるおいしそうなすしを見ていると、どれも食べたくなる。つい食べ過ぎてしまうという人も(1)。回転ずしで1回に食べる量の平均は一人約10皿だという。すし一つのご飯の量が約20グラムで、普通、回転ずしでは1皿にすしが2つ載っているから、約400グラムもご飯を食べていることになる。茶碗1杯分のご飯の量が約150グラムだとすると、(2)。回転ずしでたくさん食べてしまうのはなぜなのか。

こんな (3)。すしが好きな人たちにすしを食べてもらう。まずは、すしの 皿を台に乗せて流さず、1 皿ずつ注文してすしを食べる。別の日に今度は、流れているすしの皿を取ってすしを食べる。 (4)、流れているときに食べた量は、そうでないときの約1.5倍になったという。

心理学の専門家によると、これは「目の前に流れてくる」ことの効果らしい。 すしが目の前に流れてくると、意識しなくても目に入り、あれもこれも食べた いと思ってしまう。また、人間は、目の前で動いている食べ物を見ると目で追 って手に入れようとする性質を持っており、それも思わず皿を取ってしまう原 因の一つだということだ。

回転ずしでたくさん食べてしまうのには、納得の理由があったのだ。回転ず しの店に行ったとき、食べ過ぎてしまうのは(5)。

- 1.A 多かったのか
  - C 多ければいい
- 2.A 2杯分以上だ
  - C 2杯分以上だからだ
- 3.A 実験だといえる
  - C 実験がある
- 4.A つまり B すると
- 5.A 避けたいに決まっている
  - C 避けられたかもしれない

- B 多いのではないか
- D 多くてよかった
- B 2杯分以上でもおかしくない
- D 2杯分以上でなければいけない
- B 実験だとしている
- D 実験になる
- C ところが D 一方で
- B 避けるべきだった
- D 避けられないのだろう